

2026年3月16日

府中市役所
環境政策課
資源循環推進課
公園緑地課 各位

府中市環境保全活動センター検討調整会
委員長 室 英治

日頃、市政の事業推進、市民への啓発等にご尽力いただき、感謝申し上げます。

2025(令和7)年度の府中市環境保全活動センター事業では、第3次府中市環境基本計画の内容(抜粋)から「府中かんきょう塾」を一般市民向けに開催しました。最終回では4つのグループ発表から意見や提案が出されましたので、以下のとおり内容をまとめ通知させていただきます。

市政に向けての意見・提案について

○「府中の水事情(PFASについて)」

- ① 府中市の定期健康診断の血液検査項目に PFAS 血中濃度検査を追加する。
- ② 市として地下水だけでなく、それ以外の水質も検査する。
- ③ 市内公共用井戸の水質調査のうち、西府農業公園や矢崎町防災公園、府中公園等が高濃度を示しているが、専門機関に外部委託し、原因を明らかにする。

○「循環型のまち」

- ① 燃やしている「ピンク色ゴミ袋」の実態を市民に知らせる。
- ② 有料のピンク色ゴミ袋を廃止し、手に入りやすい容器包装のビニール袋で出せるようにする。
- ③ プラスチックゴミの分別については、わかりやすいプラマークのついた袋で出せるようにする。
- ④ プラスチックゴミ削減のために量り売りを推奨する。
- ⑤ ゴミ削減のための市民教育を進める。

○「雑木林の保全活動」から

- ① 雑木林は、自然に任せて放置されてきた樹林ではなく、定期的な伐採や手入れを進める。
- ② 腐葉土を畑等にすき込むことを進める。
- ③ 雑木林等でクズ掃き体験や生態系を肌で学ぶ機会を増やす。

○「脱炭素化を進める」

- ① 環境情報の発信や学習の機会の創出する(参考:省エネ効果としてこまめにエアコンフィルターの掃除等含む)。
- ② 脱炭素化を進めるために企業、市民、行政が協働できる機会をさらに進める。
- ③ 公共施設の省エネ化の推進や再エネ利用する。(参考:生ごみや下水からの電力化や肥料の原料となるリ)

ンなどの再生)

今後も、府中かんきょう塾のグループ活動で市担当課にご相談に伺うこともあると思います。ご協力の程お願い致します。

以上